真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

事務事業名	生活排水処理普及促進事業		担当課・係	上下水道部　下水道課　業務係
政策名　No	4	「都市づくり」～暮らしやすさアップ！～	関連する SDGs･DX	 DX
施策名　No	5	安定した上下水道サービスの提供		

成果指標

名　称	初年度からの実績値の比較 単　位	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽の普及率	%	88.3					93.0
下水道事業の経費回収率	%	87.6					100

事業内容

①合併浄化槽設置補助事業
・公共下水道事業計画区域及び農業集落排水事業供用開始区域以外の区域を補助対象として、合併浄化槽の新規設置及び既設単独浄化槽等からの設置替えに　対し補助金を交付することで、設置を促進し生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止に努めている。
(1)合併浄化槽設置補助額（合併浄化槽の設置に要する経費に対する補助額）
　国庫補助金交付要綱に準じて住居面積及び用途によって設置する浄化槽の人槽（大きさ）により次のとおりである。
　５人槽（住居面積130m2以下）332,000円　・７人槽（住居面積130m2超）　414,000円　・10人槽（二世帯住宅など）　548,000円
(2)宅内配管工事費補助額（単独浄化槽から合併浄化槽へ設置する場合に限り、宅内配管工事に要する経費に対する補助額）330,000円（R8より3万円増）
(3)単独浄化槽撤去費補助額（単独浄化槽の撤去に要する経費に対する補助額）汲取り槽：120,000円　単独浄化槽：150,000円（R8より各3万円増）

②公共下水道普及促進・啓発事業
・生活環境の整備及び河川水質の保全のため、公共下水道処理区域内の未利用世帯に対し、普及啓発を実施する。特に、加入率の低い二宮地区を中心に個別訪問　を実施する。また、子供のころから、公共水域の保全に関心を持ってもらえるよう、下水道いろいろコンクールや魚の放流事業を実施する。マンホールカード配布事業は、現在残っているものをもって配布終了とする。

前年度の課題（Check）

①特になし

②水洗化率が真岡処理区の98.90%に対し、二宮処理区は81.07%と低いことから、加入を促進する取り組みが必要である。

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業

①・合併浄化槽普及率　R7:16.26%　（基準年）R5:15.13%
・単独浄化槽や汲取槽利用者の補助事業活用促進
　Ｒ７実績　（1）合併浄化槽設置補助件数　72基（内訳：5人槽：36基、7人槽：33基、10人槽：3基）
　（2）宅内配管撤去費補助件数　34件
　（3）撤去費補助件数　34件（内訳：汲取り槽3基、単独槽31基）
・ホームページやウィークリーニュースもおか等を利用し事業を周知する。
・排水に関する苦情等の指導に合わせ、合併浄化槽への転換相談を実施していく。

②・水洗化率　R7:97.16%（真岡処理区：98.93%、二宮処理区：81.08%）
　（基準年）R5:97.03%（真岡処理区：98.87%、二宮処理区：80.46%）
・二宮地区下水道未接続世帯への個別訪問
・下水道いろいろコンクール
・魚（ウグイ）の放流事業
・ホームページや広報誌による下水道事業の情報発信

【2】結果と課題（Check）

①単独浄化槽や汲取槽利用者の転換については、補助制度があっても個人の整備費用負担が大きいため伸び悩んでいる。

②
・下水道未接続世帯には戸別訪問などによる普及促進を図っているが、個人の整備費用負担が大きいためなかなか接続には至らない。
　また、立地的に接続が困難である未接続者もいる。
・農業集落排水未接続世帯は、整備時に接続しなかった理由や経過があり、個人の整備費用負担が大きいためなかなか接続には至らない。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　□ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　■ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと

①合併浄化槽への転換を促進するため、令和８年度から転換に伴う配管費・撤去費の補助基準額が各３万円増額となったことについて周知する。

②公共下水道、農業集落排水、共に個別訪問などによる普及促進を実施する。

(2) 長期的な計画で検討すること

①引き続き、国・県と連携して合併浄化槽設置補助事業を実施し、合併浄化槽への転換を促進する。

②公共下水道、農業集落排水未接続世帯への効果的な普及促進方法を検討する。